

# 男子ホッケー日本代表チーム インド遠征

日付	2015年5月9日 19:00~20:20	天候	晴れ
場所	インド・プバネーショワル	通算結果	日本 3敗1分
試合	第4戦(最終戦)		

## RESULT

Country

**日本**  
JAPAN

Final	0	-	4
Third Period	0	-	3
Half-time	0	-	2
First Period	0	-	0

Country

**インド**  
INDIA

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
16	1	高瀬克也(GK)			
✓	3	粥川幸司			
✓	5	塩川直人			
✓	6	三谷元騎			
✓	7	小野知則(C)			
✓	8	北里謙治			
4	9	藤本一平			
✓	11	川上啓			
3	12	黒川大地			
✓	14	長澤克好			
8	18	膳棚大剛			
✓	23	坂本博紀			
✓	25	和久利裕貴			
3	26	村田和麻			
✓	28	星卓			
✓	31	新本優(GK)			
3	32	橘敏郎			
Coach		姜建旭			
Manager		藤原信幸			
UMPIRE		RAGHU PRASAD RV (IND)			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	3	Rupinder Pal Singh(GK)			
✓	5	KHADANGBAM Kothajit Singh			
6	6	SINGH Gurmail			
✓	8	Sardar Singh(C)			
6	9	WALMIKI Yuvraj			
6	10	Dharamvir Singh			
✓	12	VOKKALIGA RAMACHANDRA Raghunath			
✓	13	Gurbaj Singh			
7	14	UPADHYAY Lalit Kumar			
✓	15	SANNUVANDA KUSHALAPPA Uthappa			
✓	16	PARATTU RAVEENDRAN Sreejesh (GK)			
	23	Harjot Singh (GK)			
7	24	SOWMARPET VITALACHARYA Sunil			
✓	26	LAKRA Birendra			
✓	27	Akashdeep Singh			
6	28	KULAR Jasjit Singh	53		
✓	29	KANGUJAM Chinglensana Singh			
✓	31	Ramandeep Singh			
Coach		PAUL VAN ASS			
Manager		SANDEEP SANGWAN			
UMPIRE		RIPUDAMAN SHARMA (IND)			

Team	Minute	Name	Action	Score
IND	26	VOKKALIGA RAMACHANDRA Raghunath	PC	0-1
IND	27	Akashdeep Singh	FG	0-2

Team	Minute	Name	Action	Score
IND	36	Dharamvir Singh	FG	0-3
IND	53	Akashdeep Singh	FG	0-4

インド遠征最終戦。日本は第3戦のメンバーから、DF山下に代わって粥川の先発でスタート。  
 (第1クォーター)  
 立ち上がりからやや日本のペースで試合が進んでいく。日本は7分カウンターから黒川がボールを奪うと、最後は藤本がリバースシュートを放つがゴールの右に惜しくも外れ先制のチャンス逃す。インドは終了間際にロングコーナーから一旦下げたクロスパスでタッチシュートを試みるが、ゴールはクロスバーに当たり得点ならず。0-0で第2クォーターへ。  
 (第2クォーター)  
 第2クォーターも第1クォーター同様、お互いに様子を伺いながらのややゆっくりとした試合展開となる。26分インドは日本の中盤でのパスミスボールを拾うとカウンターを仕掛け、最後はサークルへのドリブルインからPCを取得。これをゴール右中段にドラッグフリックシュートを突き刺し、インドが先制点を挙げる。インドは続く27分、23m付近のライトからサークル内へパスを通すと、最後はタッチシュートから追加点を奪う。前半はインドの2点リードで折り返す。  
 (第3クォーター)  
 まず1点を返したい日本は、インドのサークル手前までは何度か攻め込むが、あと一歩のところでのミスからシュートまで持ち込むことができない。すると36分日本はインドのスピードに乗ったカウンターを許すと、最後はライトからドリブルシュートを決められてしまう。日本は37分に塩川、39分には坂本がシュートを放つが、塩川のシュートは枠を捉えきれず、坂本のシュートはGK正面で得点ならず。  
 (第4クォーター)  
 日本は47分サークル内へのクロスパスからPCを取得。北里のドラッグフリックシュートは、ゴール左に僅かに外れる。その後も積極的に日本は何度も攻め込み、シュートまで持ち込むがインドから得点を奪うことができない。53分インドは前掛かりになった日本からボールを奪うと、またもカウンターアタックから4点目を奪う。その後日本は得点を奪いに何度も攻撃を仕掛けるが、結局無得点のまま試合終了。  
 日本は今日の試合、特に攻撃の最終局面での自分たちのミスが目立ち、そこからカウンターを喰らう場面が何度もあった。ワールドリーグセミファイナルに向け、今後の課題がはっきりとした試合となった。  
 なおこの試合で、FW藤本が国際キャップ50試合目を記録した。

日本	9	シュート数	11	インド
	1	PC数	2	

記載責任者: 男子コーチ 藤原 信幸